

## ○関東甲信越ブロックサイクリングラリー埼玉大会終わる

第50回目を迎えた関東甲信越ブロックサイクリング大会が9月20日～21日、比企丘陵を主会場として開催された。

当日天気にも恵まれ遠路はるばる福島からの参加者を含め129人が歴史と文化に恵まれた比企丘陵をAコース(35k)、Bコース(60k)に分かれ走行し秋の一日を堪能した。

夕方6時からホテルヘリテジで開会式・懇親会が開催され、木根原埼玉県サイクリング協会副会長の開会の辞、森JCA副会長の挨拶、村井埼玉県サイクリング協会会長の挨拶に続き地元富岡熊谷市長、吉田滑川町長の歓迎の挨拶のあと、多数回参加の皆様へ記念品が贈られた。

懇親会では地元下唐子の獅子舞が披露され大会の雰囲気を盛り上げ、再会を喜びあう交流の輪は夜遅くまで続いた。



## ○新春サイクリング

恒例の新春サイクリングを開催します。  
新年の走り始めですので多くの方の参加をお待ちしています。

日時 平成27年1月18日(日) 9時30分～

集合 埼玉県浦和合同庁舎(県協会事務局)

コース 庁舎→足立神社→景元寺→見沼見聞館→市民の森→庁舎 (約20k)

## ○ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム盛大に開催

10月25(土) ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム大会がさいたま新都心特設コースで開催された。今回は1部スパーアリーナ内を走るコースが設定され興味ある大会となった。

市民参加の一般体験走行ではプラチナ会員(10万寄附者)と一般市民100人(6歳～57歳:内子ども10歳以下10人)が協会・自転車競技連盟・競輪選手会の先導車によりコースを走行、事故もなく無事走り終わり、笑顔いっぱいのイベントとなった。

午後から本レースが開始され多くの市民が本場のレースを堪能した。

### 結果

個人優勝	マルセル キッテル
ポイント賞	ヴィンチェンツォ・ニーバリ
山岳賞	ラファエル・マイカ
最優秀新人賞	ペーター・サガン
敢闘賞	別府 史之
総合1位	チームジャイアント・シマノ
日本人総合1位	愛三工業レーシングチーム



## ○埼玉サイクリングフェスティバル雨で中止

第5回埼玉サイクリングフェスティバルが10月5日、熊谷スポーツ公園を主会場として開催される予定であったが荒天で中止となった。

## ○乗れない人の自転車教室

恒例の乗れない人の自転車教室を下記の通り開催します。  
毎回大変好評で今回も自転車に乗る喜びを味わうことでしょう。

日時 平成26年12月7日(日) 予備14日(日)  
日程 10:00~11:30 実技1 13:00~15:00 実技2  
場所 大宮体育館グラウンドゴルフ場  
参加費 500円(保険代他)  
持ち物 手袋・帽子・自転車(ある方)



## ○埼青連研修会・交流会

埼玉県青少年団体連絡協議会恒例の研修会・交流会が開催されます。

日時 平成27年2月7日(土) 17:00~  
場所 浦和ワシントンホテル  
研修会 講師：須藤三千夫さん(児童養護施設ふれんど施設長)  
交流会 研修終了後行います  
\*交流会参加の場合は参加費が必要です。  
(協会まで問い合わせください)



DVD「ちづる」の赤崎監督を囲んで

## ○さいたま市自転車総合計画

第2回検討懇話会が9月18日開催され、第1回検討会での指摘に対する対応、計画の将来像と目標について話し合いが行われた。また、さいたま自転車まちづくりアドバイザーとして片山右京さんが委嘱された。

## ○SAITAMA CYCLE EXPO 2015開催

SAITAMA CYCLE EXPOが2015年3月7日~8日、さいたまスーパーアリーナで開催させれます。自転車関係の諸団体に加え、物産店も出店します。協会も実行委員として参画します。昨年と同様試乗会のお手伝いをするようになります。今年は大雪の後遺症で大変なイベントでしたが来年は良い天気にも恵まれますように！

## <事務局だより>

### □常任理事会

12月6日(土) 18:00~ 協会事務局

### □事務局

事務局は火、木曜日午後1時~4時、第2・4土曜日午後1時~4時の開局となります。来局の際はホームページのカレンダーか、☎にて確認してください。

### 《編集後記》

9月~11月は自転車関係イベントが目白押しで協会もブロック大会をはじめ県フェスティバル、クリテリウム、OL大会、ハーフセンチュリーと休む暇もない。イベントが増え自転車愛好家が増えることは望ましいことだが、にわかサイクリストがいろいろ問題を起こしている。自由に楽しめるサイクリングだが組織に入って正しい自転車ルールを習得することが急務だ。このままだといつかしわ寄せがくるかもしれない。



「ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム」市民体験走行の様子